



EBATA, TOMOICHI (江端 智一 - エバタ トモイチ)

主任研究員

マネージャ: SATORU HORI (堀 悟 - ホリ サトル)

評価者:

2024年度 中間評価 - IC

組織: SATORU HORI (堀 悟 - ホリ サトル) (SUP-
ORG-40028)

勤務地: (HITACHI) Japan

2024/04/01 - 2024/09/30

中間総合評価

社員の総合評価

レーティング: 期待通り
コメント: 24年度上期は予定の目標を達成できたと考える。

目標

(水)依頼研の「地車間での映像転送技術の開発」の開発担当者として参画し、地車間の限られたリソースの中で実現可能な映像転送制御の開発とサービス検討を行う。

- (1)研究報告書(24/09)
- (2)特許明細書「映像転送制御方式」(24/09)
- (3)映像転送制プログラムの作成(プログラムコード)(25/03)

期日: 2025/03/31

カテゴリ: 2024年度

上位目標: 03_交通システム分野における技術開発を通じた24中計完遂への貢献と、強みとなる「技術基盤」の明確成長施策の立案・実行 03_Contributing to the achievement of the 24 Medium-Term Management Plan thru technology development in transportation system field. Clarifying our strengths in "technological foundation and formulating and implementing growth strategies

加重値: 45

社員の評価

レーティング: 期待通り
コメント: 上記(1)は、「OSSを活用した低遅延転送方式の検証結果」と「FastAPIを用いたAPIの設計および実装」について報告書にまとめ提出完了(24/09)。
上記(2)は、地上システムをクラウドに移行する発明に関する特許明細書の提出を完了(24/09)。
上記(3)は、利用帯域を自動調整する自律レート制御機能付き映像転送プログラム(ABC-VTP)の開発完了(24/09)、および転送状況リアルタイムモニタ(24/09)の開発完了。引き続き拡張機能を開発中。

22年10月に入学した社会人大学で所定の単位の修得、学会発表、論文投稿を行い学位獲得をめざす

- (1)土木計画学研究会春大会発表(24/05)
- (2)土木学会ジャーナル投稿(24/06)
- (3)土木計画学研究会秋大会アブストラクト投稿(24/7)
- (4)土木計画学研究会秋大会予稿投稿(24/10)
- (5)土木計画学研究会秋大会発表(24/11)
- (6)土木学会ジャーナル投稿(24/12)

期日: 2024/03/31

カテゴリ: 2024年度

上位目標: 04_交通システムを変革する革新技術の創出 04_Creating innovative technologies that transform transport system

加重値: 10

社員の評価

レーティング: 期待通り

コメント: 北海道大学で(1)の発表を行い、フィードバックを受けて(2)のジャーナルを提出済。現在査読結果待ち。また、(3)のアブストラクト投稿を完了。現在は(4)の予稿を作成中。

DEI行動目標: 自分または他人のメンタルヘルスを考慮したコミュニケーションに最大の配慮をする。

普段から口頭または文面の内容に十分に留意し、外観からは分かりにくい心理状態を配慮したコミュニケーションへの創意工夫を行う。

期日: 2025/03/31

カテゴリ: 2024年度

上位目標: 01_自身とチームの安全、DE&Iを含む多様性とQoLおよび研究力を向上する働き方の推進 01_Promoting working style that improves personal and team safety, diversity including DE&I, quality of life (QoL), and research capabilities

加重値: 5

社員の評価

レーティング: 期待通り

コメント: 口頭や文面でのやり取りにおいて、相手の心情や状態を考慮しつつ、丁寧なコミュニケーションを実践中。

GSK:Digital Transportation for CXにおける生活者モデル化による地域活性化施策の検討をおこなう。

(1)オープンデータを活用した生活者モデル化検討報告書 (24/09)

(2)地域GISと連携した生活者モデリングに基づくシミュレーションプログラム (25/03)

期日: 2025/03/31

カテゴリ: 2024年度

上位目標: 03_交通システム分野における技術開発を通じた24中計完遂への貢献と、強みとなる「技術基盤」の明確成長施策の立案・実行 03_Contributing to the achievement of the 24 Medium-Term Management Plan through technology development in transportation system field. Clarifying our strengths in "technological foundation and formulating and implementing growth strategies

加重値: 40

社員の評価

レーティング: 期待通り

コメント: 上記(1)については、オープンデータ(OpenStreetMap)を活用した生活者モデルの作成およびシミュレーションの検討結果の報告完了(24/09)。

上記(2)については、シミュレーションのためのGIS-DBと簡易エージェントの試作を実施中。

コンピテンシー

People Champion (一人ひとりを活かす)

多様な人財を活かすために、お互いを信頼し一人ひとりがパフォーマンスを最大限に発揮できる安心安全な職場(インクルーシブな職場)をつくり、積極的な発言と成長を支援する。

- ・ **[心理的安全]** 個々のパフォーマンスを最大限に引き出せるように、身体的かつ心理的に安全な職場づくりに貢献していますか？
- ・ **[声をあげる]** チームが多様な意見を活かして共通のゴールをめざせるように、声をあげて、受け止め、建設的に意見し合っていますか？
- ・ **[エンゲージ]** ビジョンと方向性に沿って行動し、成長のために積極的にフィードバックを交換していますか？

社員の評価

レーティング:

期待通り

コメント: チームのリーダーとメンバが円滑に意見を言えるような発言を心掛けている。

Customer & Society Focus (顧客・社会起点で考える)

社会を起点に課題を捉え、常に誠実に行動することを忘れずに、社内外の関係者と協創で成果に責任を持って社会に貢献する。

- ・ **[誠実]** 率直かつ透明なコミュニケーションを通じた信頼の文化づくりに貢献すると共に、「基本と正道」を徹底していますか？
- ・ **[社会起点]** 社会を起点に課題を捉え、社内外の関係者との協創で新しい価値の創出に取り組んでいますか？
- ・ **[自分ごと化]** 社会課題を自分ごととして捉え、顧客の成功に責任を持って取り組んでいますか？

社員の評価

レーティング:

期待通り

コメント: 大学を通じた学会などで、業界に通じた先生や会社の方と進んで会話をし、顧客・社会起点の考え方を心掛けている。

Innovation (イノベーションを起こす)

新しい価値を生み出すために、情熱を持って学び、現状に挑戦し、素早く応えて、イノベーションを加速する。

- ・ **[好奇心]** 情熱を持って、個人と事業の成長のための学びや新たな挑戦の機会を追求していますか？
- ・ **[リスクテイク]** 前向きな変化を見据えて、計算されたリスクを取って現状に挑戦していますか？
- ・ **[アジャイル]** 変化に応じてタイムリーに決断し失敗を学びに変えていますか？

社員の評価

レーティング:

期待通り

コメント: 実験的な試みに対して、できることとできないことを見分けて、計算的にイノベーションに近づくよう心掛けている。

能力開発アイテム

社内外の人と技術を繋ぐ

その他の情報:

交通システムの事業化検討をしている社内部署、大学、および社外交通コンソーシアム等への参加などの連携を図っていく。

ステータス: 進行中

関連項目:

顧客や社会が求めるサービス&プロダクト(イノベーション)を提供する

開始日: 2024/04/01 完了日: 2025/03/31

セクション サマリ

社員の評価

コメント: 社内部署、大学、および社外交通コンソーシアム等への参加を継続中。